



神

尾崎 鷹蔵 夫人  
全妻 千代 乃言

之墓

出口家之墓

南無阿弥陀仏

俗名 伊之助 七十七  
とら 四十八

松岡家之墓

神松 三郎 之墓











冬木家之墓

平井家之墓

平井家之墓

昭和六十二年七月吉日  
冬木家之墓

平成三年十二月吉日  
冬木家之墓

冬木

善果照道法喜遊之門  
角林妙照智美敬之  
昭和二十八年二月廿九日  
冬木家之墓

Coca-Cola

Coca-Cola









豊田家の墓

霊標

最上良和様定門  
大正二年三月廿五日  
升格良園定門  
山崎三三様定門  
前村孝智様定門  
前村孝智様定門  
前村孝智様定門  
前村孝智様定門  
前村孝智様定門  
前村孝智様定門





とう ろう やま  
**燈籠山古墳**

天理市中山町に所在する全長110mの前方後円墳で、大和古墳群を構成する大型古墳のひとつである。前方部は、念仏寺の墓地として利用されている。墳丘上には埴輪が散布し、埴輪の特徴から古墳時代前期、4世紀前半の古墳と思われる。

天理市教育委員会



とう ろう やま  
**燈籠山古墳**

天理市中山町に所在する全長110mの前方  
後円墳で、大和古墳群を構成する大型古墳の  
ひとつである。前方部は、念仏寺の墓地とし  
て利用されている。墳丘上には埴輪が散布し、  
埴輪の特徴から古墳時代前期、4世紀前半の  
古墳と思われる。

天理市教育委員会

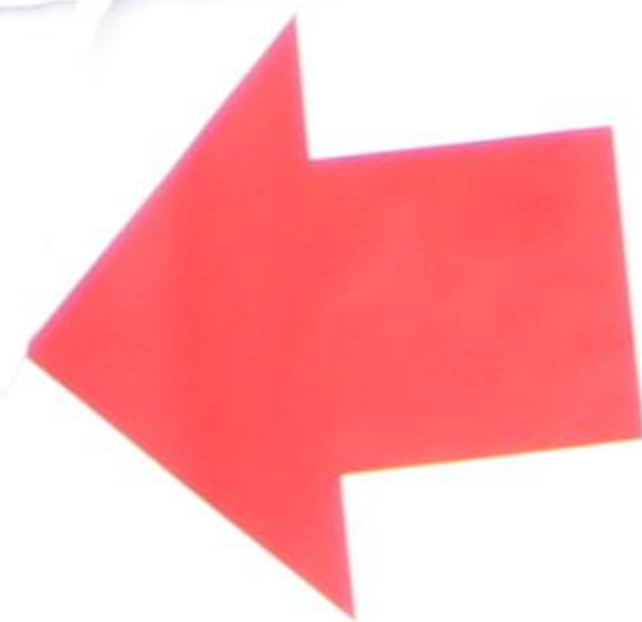






天理 奈良  
竹之内環濠集落

桜井  
金田陵



しつかり山の辺を歩きた  
ぼちぼち山の辺を歩きた

終了後撤去いたします

01-5797-29

天理市

菅生町



高島屋



# 西山塚古墳（天理市萱生町西山）

この古墳は主軸を南北に置き、後円部を南に向けた前方後円墳である。墳丘の規模は全長百十四米、後円部直径約六十五米、同高七米、前方部幅約六十五米、高さ約七米である。前方部二段、後円部三段に築造され、周囲には幅約二十米の馬蹄形の周濠が、巡る。

埋葬主体は発掘調査がされていないため明らかにしがたいが、開墾の際に石棺が確認されていて、家形石棺などが使用されていると思われる。

本墳の特徴は大和古墳群では珍しく、後円部を南に向けていることが注意される。また古墳が傾斜地に築造されているため、周濠が四つの池に別れて作られているようである。

古墳の築造年代は、採集されている埴輪の特徴から六世紀前半ごろと推定され、大和古墳群では唯一の古墳時代後期の大型前方後円墳である。

天理市教育委員会





前半ごろと推定され  
形前方後円墳である



ふすま だ りよう

# 奈良古墳群と大和古墳群



この付近には、奈良盆地でも有数の古墳密集地帯で  
「萱生の千塚」と呼ばれています。西山・大塚・東殿塚  
等の前方後円墳、下池山・波多子塚等の前方後方墳、そ  
の他にも円墳がたくさんあります。これ等古墳群の中で  
最大のものが全長 **234m** 前方後円墳の奈良古墳で、継体  
天皇（6世紀）皇后手白香皇女陵とされています。



は た ご つか  
**波多子塚古墳**

全長144 mの前方後方墳である。埴輪の原形である特殊器台型埴輪の破片が見つかった。1998年度の発掘調査では後方部の北側に濠の跡が見つかり、葺石と多量の埴輪が発見された。年代は3世紀後半に築造された古墳時代初期の大型古墳である。

天理市教育委員会





冨田陵 800M  
Fusumada Mausoleum

竹之内環濠集落 900M  
Takenouchi Moated Village

山の辺の道







竹之内環濠集落



バス停 (三味田)

800m

← ハーブ直売

東海自然歩道

奈良県  
環境庁















石上神宮 2.8 km 天理

山の辺の道



